		□壮健  □普通  □虚弱  □疾病		家族の氏名	年齢	続柄	同居別居の別	職業(勤務先・学校)
	64. H-JD AK	(虚弱又は疾病の場合,その内容程度及び治療状況等)						
心身の状況	健康状態							
			家族					
		長所	$\mathcal{O}$					
	性格		状					
次 況	122 11	短所	況					
		/34//		特記事項				
	その他							
	-C 07410		[2	       	「 の 単 泊	1		
	<i>t</i> : 1 1	th #2	LO	文及	5071/1/10	ل،		
	年月日	内 容						
		学歴(中学卒業以後)						
		職歴						
				〔資産状況〕				
				・動 産(預貯金		万円,そ	一の他	)
				・不動産(宅地	:	,家屋		, 田畑
			1	山林		,その他	1	)
			1	<ul><li>・負 債(</li></ul>				
学			1					
歴				〔生計〕				
			1	・世帯収入(□月収・□	年収	で	万円)	
				うち	, ,			
職				本 人 (		万円)		
歴				同居家族計(		万円)		
		公職歴 □あり □なし		<ul><li>・支出状況</li></ul>		79   37		
•		(公職歴がある場合の具体的内容)		ZHWU				
社会貢献								
云貢								
献				100000000000000000000000000000000000000				
				[将来の生計方針]				
				「一「何木の土口ノル」				
			ŀ					
		社会貢献 □あり □なし (社会素素がある)						
		(社会貢献がある場合の具体的内容)						
			ļ					
			ļ					
			ļ					
		その他特記事項		資格取得予定 口あり	□な	L		
				(取得予定の資格の内容)				

- 注 1 職歴,公職歴(別途履歴書添付可)はできる限り明確に書き分け,公職歴には疎明資料を添付すること。
  - 2 資格取得予定がある場合は、必ず疎明資料を添付すること。
  - 3 被害弁償をした事実がある場合は、示談書の写し等の疎明資料を添付すること。
  - 4 各項目の記載に当たり、各欄に記載しきれないときは、「別紙のとおり」として、「身上関係書継続用紙」を使用すること。

〔犯時の職業及び生活状況〕	〔慰謝の状況〕 □被害者あり □被害者なし
・就業状況	・示談の状況
	□示談成立 示談成立・和解日 年 月 日
	→示談の内容と実行結果
・家族の状況	
	□示談未成立
	→示談未成立の理由
・交友の状況	
	・示談以外の謝罪・慰謝の措置の状況
・その他	□金銭支払いあり
	示談分を含めた支払い総額 円
	内訳  □自賠責保険         円
	□ 任意保険        円
〔罪を犯すに至ったいきさつ〕	□ 自己負担 円
	支払うべき金額全額を支払った場合 支払い完了の日 年 月 日
	→謝罪・慰謝の措置の状況
	「大澤屋町の仏海」「ファボムかぇ」、ファカウ
	「交通反則の状況」 □運転免許あり→その内容 □運転免許なし
	処分の日 違反内容 処分結果(減点数・反則金の額・免許取消や停止の期間)
〔罪を犯した後の状況〕	
	〔現在の心境その他〕
[その他参考事項]	
本書記載のとおりで相違ありません。	
令和 年 月 日	
rr - 6	
<u>氏 名</u>	<u>印</u>
住 所 〒	
電話番号	
生年月日年	月   日生

注 5 免許の効力を停止された期間について,講習を修了したためその効力停止期間が短縮されたときは,元の効力停止期間と,短縮された期間の双方を記載する。 例 停止期間〇日,短縮〇日